

まなびすと通信

目次

P 1	ちよつとだけ体験ひろば
P 2	新年の言葉
P 3	くすの木タイム・華
P 4	いけばな・将棋
P 5	料理・日本舞踊
P 6	茶道・水墨画
P 7	三味線・着付け
P 8	新会員紹介・編集後記

2014年1月1日 発行 42号

事務局 〒362-0071 上尾市井戸木2-29-6 土井英明 TEL048-786-0058

いろんなことが楽しく学べる

生涯学習「ちよつとだけ体験ひろば」

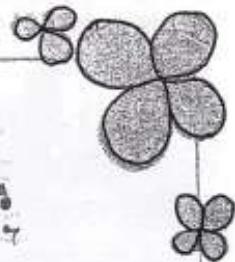
へどうぞおいでを!

開催日時 2月16日(日) 10:00~17:00

会場 ショーサンプラザ(上尾イトーヨーカドー) 1階

<ステージ講座>

① オープニング	バックミュージック	10:00~
② ヨーガ	清水 美和	11:00~11:45
③ 着付	飯島 ヨシエ	12:00~12:45
④ 歌	山中 久恵	13:30~14:15
⑤ NOSS(踊り)	大野 恵子	15:00~15:45
⑥ 大正琴	加藤 厚子	16:15~17:00



<コーナー講座> (AM, PM 以外は10:00~17:00)

AM

- | | |
|-----------|-------|
| ① ドライフラワー | 牧野 節子 |
| ② 折り紙 | 渡邊 芳恵 |

PM

- | | |
|-------|-------|
| ① 書道 | 有松 則子 |
| ② 生け花 | 富山美枝子 |

- | | |
|----------------|-------|
| ① 煎茶道 | 藤崎美津代 |
| ② スクラップ
ブック | 榎本紀佳美 |
| ③ 健康医学 | 川端 一馬 |
| ④ 皮工芸 | 横山 利子 |
| ⑤ パソコン | 西田 實 |
| ⑥ メイクアップ | 瀬尾香代子 |
| ⑦ 将棋 | 深澤 國昭 |



主催 : 上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議

後援 : 上尾市教育委員会

問合せ : 主催事務局へ 048-725-5648

上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議 (サポートまなびすと上尾)

サポートまなびすと上尾 新年の言葉

上尾市まなびすと指導者
バンク活動推進会議会長
土井 英明

新年明けましておめでとうございます。

今年は午年で、私も7回目の年男です。午の俊足のように、まなびすとも「躍進の年」につながるように、会員一同と共に、努力を積み上げていきたいと思えます。

岡部さんから会長を引き継いで、早7カ月が経過しました。

役員・会員の協力で、2回の事業説明会を開催しました。また上尾市内富士見小学校・大石北小学校での、授業以外の日本の伝統文化を学ぶ体験学習の講座を始め、まなびすと市民講座では、上尾市平方東小・芝川小・富士見小学校で年間90講座の内半分ほど実施してきました。しかし、気候の関係や、他の機関の講座と重なり、参加人数の不足で、不成立の講座が出たことは残念でした。

研修会は上尾市の出前講座を利用し、教育委員会生涯学習課の柳川氏の人権問題全般の講義でした。「人権問題を知ることは、人に優しく接することにつながる」と大変印象的な言葉で結ばれました。会員74名内の70%近い参加でした。会員の自己研鑽は、市民講座開催の大きな糧となります。

まなびすとが発足後、今年で18年の歴史と実績を積み上げてきました。前年度会員の減少はありませんでしたが、今年は是非増員を図りたいと、念じています。更に会員が、長い人生で培われた経験を生かし、特技や知識を工夫充実して、講座を通じて市民の方々に、良い内容を提供していきたいと考えています。

<平成26年1月—2月主な行事>

1月 5日 (日)	上尾市新年会	上尾市文化センター
1月11日 (土)	上尾市民塾	市民活動支援センター
1月12日 (日)	上尾市成人式	上尾市文化センター
1月24日 (金)	正副会長会	市民活動支援センター
1月26日 (日)	上尾市生涯学習フェア	上尾市コミュニティーセンター
1月28日 (土)	大石公民館	登録指導者自己PRの会
2月 1日 (土)	地域デビュー支援イベント	東武ホテル
2月16日 (日)	“ちょっとだけ体験ひろば”	イトーヨーカ堂

くすの木タイム

去る11月1日（金）、藍色に晴れ渡る秋の一日、「サポートまなびすと上尾」より9名の講師が、大石北小6年生の皆さんと大きな楠の木に迎えていただき、楽しい一日を過ごしました。

当会の会長はご挨拶に、筆者はカメラ片手に参加しましたが、控室が用意され、熱いお茶の「おもてなし」を受けて、講師の緊張も緩和されました。

予定時間には、児童の代表が講師を迎えに来て、明るい声で「本日はお世話になります。お荷物をお持ちしましょう」と挨拶をしてくれました。筆者は皆さんの後からついて行きながら、とても嬉しい気持ちになりました。

“私たちの次世代も大丈夫「こんなにすばらしい児童が大勢いてくれる」と確信したからです。” 体育館で全体会を開き、各講師と児童の対面をして、それぞれの教室に分かれて、学習会を開きました。

終了後は、講師と児童が楽しい一時を過ごし、数日後、児童から講師宛にお礼状が届き、講師の皆さんは、私の「一生の宝物です」と言っていました。



野比のび太
小学生

いちばん
一番いけないのは、
じぶん
自分なんかダメだと
おも
思いこむことだよ。



(3) まなびすと通信 2014号1月1日 42号



箏

中村葉末

箏に触れるのは初めてという児童の皆さんは、期待と緊張で笑顔が消えていましたので、箏は日本楽器の中でも「こと類」に属する弦楽器です。

「こと類」とは、簡単にいうと銅板の上に13本の弦を張り、1本ずつ箏柱を建てて調弦し、箏爪をはめて弾くことを説明し、奈良時代に中国から伝わってきたことなどを話して、笑顔も出てきたところで、箏の弾き方や箏爪の使い方などの説明をしました。

今回は児童の皆さんがよく知っている童謡から「お月様」を選び指導しましたが、皆さんトレモロ（震音）が難しかったようです。予定時間には何とか合奏ができて、満足そうな笑みがどの顔にもありほっとしました。楽しい時間でした。

深澤先生、原口先生へ

今日はいそがしいなか、ぼくたちの

ために来て下さりありがとうございました。

います。ぼくは将棋をやたことはあつたけどはい

から攻める方法は知りませんでした。また、詰

め将棋のやり方がよく分かりました。そして

先生とやることができてよかったです。今日半日、

りがとうございました。6年1組内田陸斗



深澤 昭

将棋

将棋が大切にしている礼儀作法に始まり、真剣に対局することで、人と向き合うことから、自然と身に付くコミュニケーション力、集中して考え続ける持続力、最前の道を選ぶ決断力など、「将棋」から得られる貴重な体験ができる場となっています。将棋は子ども達の心を伸ばす力があります。大石北小学校では、現在6年制を対象に開催していますが、低学年から実施したら更に良い効果が得られるものと思います。また、上尾市内では、富士見小学校・芝川小学校で同様のイベントを始めています。他の小学校でも開催されることをお勧めいたします。

日本将棋連盟は、日本伝統文化である将棋を次世代に継承する事業の一環として、平成18年末に学校教育課を創設いたしました。大石北小の児童の皆さんは、熱心に私の説明を聞いて、すぐに将棋のやり方を覚えてくれました。有難う！



生け花の先生へ

いつもお急がしい中大石北小学校に来て

いただきありがとうございます。生け花の

歴史や始まりをくわしく教えてくださりありがとうございます

ました。花を生ける時も長さや位置をくわしく教

えてくれてありがとうございます。生け花は花を生ける

だけと思っていたけどバランスを考えて生ける事が分かりました。

本当にありがとうございます。

居橋優姫乃



いけばな

鈴木アサ子

児童からの感想文とお礼の便りが届く。どの児童も皆、大変難しかったとの弁。いけばなは「折」から発祥した歴史を話し、先人達が500年、600年を、伝承して今日まで続いている「形＝スタイル」があると共に、花材のそれぞれの姿、形をよく見つめて挿すことを教える。児童にとっては、苦行であったに違いない。

二時間位の学習では、自由に触れさせて、楽しく遊ばせることも一案であろうが、日本の伝統文化を学ぶに当たっては、いずれも一朝一夕に身につくものではなく、修行のように何度も回を重ねて、心を養い、技を磨いていくものであることを、その厳しさの一端に触れて体験して貰った。難しいと思っ苦勞した、いけばなが完成すると、どの児童も嬉しそうな表情だったことに、当方も安堵した。成人して、いけばなを楽しむ人になってもらいたいものと期待している。

日本料理を教えるくださった先生方へ
 金曜日はおいそがしい中、北小に来て
 くださったありがとうございます。
 分からないことやポイントを教えるくださったおかげ
 で、もうやりやすく勉強になりました。私はお味
 そ汁などは家でつくったことがあるけど、五目ずし
 はつくったことがないので、つくって家族で食べたいと
 思います。本当にありがとうございます。
 小川 藍香

大野さんへ
 今回は本当にありがとうございました。日本
 の文化の良さに気づくことができ、また、
 先生のおどりをみて、一つ思い出かふえました。私
 も日本の文化がこれからも絶えず続くよう、大人
 にならたら、だれかに教えたいと思いました。
 六年二組 笠原菜月

料理

浅田信子

児童の皆さんが大好きな「五目ずし」と「みそ汁」作りに挑戦しました。男子も女子も給食を通して、料理に関心があり、手洗いをきばきと済ませて、安心しました。

まずは、材料の洗い方、切り方を説明し、刃物の使い方や人に渡すときのマナーなどを指導しましたが、児童の皆さんは、早く実習をしたくてたまらないといった様子でした。家で手伝いをしている人も何人かいて、友達に切り方を伝授している女子もいました。

みそ汁の味付けでは、男子が小皿に取ったみそ汁の味に、首をかきあげ、友達といまいち薄いか、真剣に話し合っているのが、頼もしさを感じました。

皆で力を出し合って作った「料理」は最高だったと思います。家で作ってみたいという感想が寄せられて、嬉しいです。



日本舞踊

大野恵子

限られた時間の中で、何とか1曲踊れるようにとお稽古をつけました。踊りを通じて、日本人が大切にしてきた、季節を愛でる感性、労働を支えた足腰の強化、礼に始まり礼に終わる様々な仕草の美しさを、伝えたいと思いました。

8人の児童は、皆さん踊りが大好きと言うだけあって、ひとつひとつの「振り」を次々にマスターし、休憩時間も、お互いに教えあったりしていました。それはとても美しい光景でした。ひと通り踊れるようになった終盤に、用意して置いた着物もどきを、児童に着せました。

途端に皆さんテンションが上がり、教室は歓声に包まれました。日本の踊りは袂の動きがより優雅に見せてくれる。作戦は大好評で感想文に、そのサプライズを喜んでくれていました。「また一緒に踊りたい」「日本舞踊を選択して良かった」の言葉は私の宝物になりました。

すみ絵の先生方へ、

伝統文化教室の時にす

み絵の書き方を教えて

くださりありがとうございます。濃中

淡の使い分けが最初は難しかったけど

サいしゃつてまにこきてよかたです。い

い経験になりました。またやりたいです。

6年4組 田海光樹



鹿貫先生、林先生へ

今日はお忙しい中、私たちのために貴重な時間

をありがとうございます。茶道は歩き方、あいさつ、お茶のたて置き方

など細か所まで決められた動作で行うので、大切に真剣におもてなしを

するこがよかったです。お茶はにがなく、とてもおいしかったです。コース

のお菓子も食べるのがまたいいですね。きいておもしろかったです。今日は茶

道のすばらしさを身にしみて感じました。本当に貴重な体験を

ありがとうございます。 六年二組 嶋田奈央



茶道

鹿貫宗美

児童がかなり緊張している様子なので「緊張しないで気楽にしてください」ね、と言葉かけをしてから、最初に茶道の歴史、千利休から現在の家元、14代、西妙斎千宗匠まで話し、お茶が点つまでの、使用するお道具を全部説明し、その後、歩き方、座り方、おじぎの仕方、お茶の頂き方、そして茶釜を振って点てたお茶を友達に運び、飲んでもらいました。

皆さんきれいな和菓子に喜んでいました。最後にプリントと野草とアッピーのしおりを3枚ずつ記念に差し上げました。



水墨画

根本景芳

6年生17名に、深まりゆく秋の一日、広々とした図工室で、楽しく「水墨画体験教室」を開催することができました。水墨画は、皆さん初めてということで、最初は緊張していた様子ですが、描くうちに筆にも馴れてきました。

墨の濃淡も、だんだん表せるようになり、初めて描いたとは思えぬ程、上手になって、時間内にそれぞれ作品を仕上げ、笑顔も広がりました。こうした体験を通して、一人でも多くの子ども達に、墨絵の楽しさを感じてもらえるよう、今後も続けて行きたいと願っています。



飯島先生・寺山先生へ

この間は着付けのことを教えて

下さり、本当にありがとうございました。

あのあと、家に帰り、もう一度自分で着てみまし

たが中々、着れませんでした。もっと練習白して

一人で完ぺきに着たいです。飯島先生は

給食の時もお世話になりました。またお会い

したいです。

6年4組 鳳悦帆



くろどり君

着付け

飯島ヨシエ

着付けを担当させていただきました。このところ、全国的に浴衣がブームで、誰もが来てみたいと思っ

ているようです。今回は、浴衣の着方と蝶結びの指導をしました。

浴衣の由来と着物の歴史、着物の名称を説明しながら、同時進行で着ていきました。持参した着物は、子ども仕立ての物、本裁ちの着物、出来合いの帯、結んでいく帯、様々でしたが、苦戦の結果やっと出来上がり、それぞれが、自分の姿や友達の姿を見て、可愛い、きれい、嬉しいの歓声を上げました。

最後にマナーとして、歩き方、ターンの仕方、座り方、立ち方、座礼、立礼を指導して笑顔で終了となりました。



細田輝代さんと三味線を教えてくれたみなさんへ

私は、最初すごく不安でできな

かったらどうしよう!と思、ていました。

でも、三人の先生みなさんが気づかってくれて

質問しやすく、わからないうところがすべて分

かり、したいに、ひけてきました。ひけてきて、私

は、すごくいい気持ちになりました。ほんとうに三味線

を教えるにきてくれてありがとう。はいました。6ー1 高山円香



くろどり君

三味線

細田輝代

三味線の講座を担当させていただきました。学校には、津軽三味線・細棹三味線の両方を持って行き、児童に見てもらいました。

そもそも日本には、文禄の頃、琉球に渡り・・・と三味線の由来について話し、初めて見たという児童には、先ず構え方、撥の持ち方、勘所（前もって張ってきた）を指導し、「さくらさくら」の曲を三線譜を見ながら練習する。児童も一生懸命で2時間がアツという間に過ぎましたが、最後は皆さんで何とか合奏ができました。

私にとっても貴重で楽しいひと時になりました。一生懸命に取り組める児童に接して、今後、伝統文化の三味線に興味を持ち、習ってみたいという児童がいることに期待をしています。



新会員紹介

★佐々木 育代さん

指導分野…健康管理士

健康ウォーキング指導士

ヘルパー2級

講座…健康管理

テーマ「貯筋を増やして寝

たきり予防」

現在の活動…埼玉県健康管理士会で川

口市を中心に年3回程

健康講座で講演をしてお

ります。

★久野 清子さん

指導分野…B生活分野

いけばな池坊・着付け(2

級)

華道家元池坊いけばな教授

入会にあたり、「きれいだな」と感じ

る心が「いけばな」の始まり

りです。日本独特の伝統

文化、池坊いけばなを市民

の学習者に、指導、普及、

花展できるよう、登録い

たしました。

さいたま市に於いて、中

学校教諭の経験がありま

す。早く講座が開催され

ますよう希望いたします。

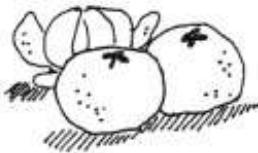
旅



2014年 主な流星群

流星群	活動期間	流星群	活動期間
しぶんぎ座流星群	1月 1日~1月 5日	おうし座流星群	9月25日~11月25日
こた座流星群	4月16日~4月25日	オリオン座流星群	10月 2日~11月 7日
みずがめ座流星群	4月19日~5月28日	りゅう座流星群	10月 6日~10月10日
みずがめ座流星群	7月12日~8月19日	しし座流星群	11月10日~11月23日
やぎ座流星群	7月 3日~8月15日	ふたご座流星群	12月 7日~12月17日
ペルセウス座流星群	7月17日~8月24日	がみのけ座流星群	12月12日~1月23日
はくちょう座流星群	8月 3日~8月25日	こくま座流星群	12月17日~12月26日

ティータイム



都道府県の花

都道府県名	花名	都道府県名	花名	都道府県名	花名	都道府県名	花名
北海道	ハマナス	東京都	ソメイヨシノ	滋賀県	シャクアゲ	香川県	オリーブ
青森県	リンゴの花	神奈川県	ヤマユリ	千葉県	シダレザクラ	愛媛県	ミカンの花
岩手県	キリ	新潟県	チューリップ	大分県	ウメザクラソウ	高知県	ヤマモモ
宮城県	ミヤギノハギ	富山県	チューリップ	兵庫県	ソシギク	福岡県	ウメ
秋田県	フキノトウ	石川県	クロユリ	奈良県	ナラヤエザクラ	佐賀県	クスの花
山形県	ペニハナ	福井県	スイセン	岐阜県	ウメ	長崎県	ウンゼンツツジ
福島県	ネモトヤクナグ	山梨県	フジザクラ	鳥取県	二十世紀ナシの花	熊本県	リンドウ
茨城県	バラ	長野県	リンドウ	徳島県	ボタン	大分県	豊後ウメ
栃木県	ヤシオツツジ	岐阜県	レンゲソウ	岡山県	モモの花	宮崎県	ハマユウ
群馬県	レンゲツツジ	静岡県	ツツジ	広島県	モミジ	鹿児島県	ミヤマキリシマ
埼玉県	サクラソウ	愛知県	カキツバタ	山口県	ナツミカンの花	沖縄県	デイゴ
千葉県	ナノハナ	三重県	ハナショウブ	徳島県	スダチの花		

新年明けましておめでとございます

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

正副会長会一同

広報委員会一同

編集後記

○ 皆さんお元気で正月をお迎えのこととお喜び申し上げます。さて、初夢を見ましたでしょうか? 1ふじ、2たか、3なすび、の夢を見ると縁起が良く、今年が良いことがある!などと聞いたことがありますか? ○ 今回は、大石北小学校「くすの木タイム」を、取材させていただきました。

○ 「くすの木タイム」開催の目的は、①子ども達に、授業以外に学びたい日本の伝統文化の良さを知ってもらおう。

○ ②伝統文化の体験学習を通じて、様々な出会いや、ふれあいを大切にする。

○ でした。実行に当たっては、学校・生涯学習課・当会と3者が「児童の健全育成支援」を念頭に実行しました。

○ 私たちは何歳になっても「学校」は心の「ふるさと」であり、学校へ行くのが楽しいと思いませんか?・・・そこには(学校)、心の平和があるはず。まなびすとの指導者として、先生方と協力し合い、子ども達の笑顔づくりを応援して行きたいと思えました。

○ 新年度にあたり、今年の計画・希望・など左記にお知らせください。

TEL・FAX 048-786-1965

森田まで